

## 石巻市まち・ひと・しごと創生総合戦略の現状と今後の方向性について

1 基本目標の現状	2 主な重要業績評価指標(KPI)	3 今後の方向性について
-----------	-------------------	--------------

## 「基本目標1 東日本大震災からの復興まちづくりを完結させる」

- 完了済の復興事業の割合（目標値 100% → R元年度 86.1%）
- 市民意識調査における復興の進捗意識（目標値 80.0% → R元年度 66.3%）

- 居住環境の整備を最優先事項として進めてきた結果、「新市街地整備事業完成率」や「防災集団移転促進事業完成率」、「復興公営住宅完成率」などは計画期間内に事業が完了し、目標が達成されているが、「海岸保全施設整備事業完成率」や「半島における拠点エリアの整備事業完成率」などはまだ目標に達していない状況にある。
- 中心市街地及び周辺の賑わい再生に取り組んできたが、賑わいの再生に係る「観光交流施設の来場者数」などは大幅に目標を達成している一方、「中心市街地歩行者等通行者数」などは目標に達していない。
- 災害に強いまちとするため非常時においても機能を失わないインフラ整備を進め、「津波防災拠点整備事業完成率」は事業完了により目標を達成し、「津波避難タワー整備、津波避難ビル指定件数」は目標達成に向け順調に推移している。

## 「基本目標2 人材を育成し安定した雇用を創出する」

- 新規雇用創出数（目標値 890人 → R元年度 742人）

- 若い世代の雇用促進として医療・介護分野の人材の確保及び育成に取り組み、一定数の人材確保は図られているが、「看護師、保健師、社会福祉の専門的職業の有効求人倍率」は目標に達していない状況にある。
- 地域産業の競争力を強化するため、起業に係る支援の実施や本市の基幹産業である農林水産業の担い手の確保などに取り組み、多くの創業が実現されたほか、農林水産業の担い手の確保が図られ、「創業件数」などは目標に向かって着実に進捗が図られている。その一方で、農林水産業を稼げる産業とするための各種支援を実施してきたが、「6次産業化事業計画認定数」や「輸出増加数量」は目標に達していない。
- 地域資源を活かした観光産業の振興にも取り組み、「観光客入込数」などは目標を大幅に上回り、「外国人観光客宿泊者数」なども目標に向かって順調に推移するなど、交流人口の拡大が図られている。

## 「基本目標3 絆と協働の共鳴社会をつくる」

- 包括ケアの取組エリア（目標値 7エリア → R元年度 7エリア）
- 本市から東京圏への転出者数（目標値 568人/年 → R元年度 754人/年）
- 東京圏から本市への転入者数（目標値 577人/年 → R元年度 497人/年）

- 被災者支援と次世代型地域包括ケアを展開し、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるようにするため、ささえあいセンターを拠点とした福祉まるごと相談窓口の設置や地域包括ケアに関する講座を実施し、「地域包括ケア研修会延参加者数」などは目標を大幅に上回っている。
- 地方移住・地元定着を推進するため、移住コンシェルジュによる相談窓口の設置や移住を促すイベントの開催など、移住希望者に対する支援や取組の実施により、「移住コンシェルジュを活用した本市への移住人数」や「移住コンシェルジュへの相談件数」は目標を達成している年もある。
- 大学などの活性化として、高校や大学と連携し地域に根ざした教育や研究を行ってきたが、「石巻専修大学との助成対象事業件数」は毎年目標を達成しているものの、「市立高校の生徒が本市に住み続けたいと思う割合」は目標に達していない。

## 「基本目標4 若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる」

- 婚姻数（目標値 660件/年 → R元年度 541件/年）
- 合計特殊出生率（目標値 1.60 → R元年度 1.25）

- 若い世代の経済的安定を図るため、女性の人材育成や男性の育児参加を促すなどの女性の活躍推進に係る取組を実施してきたが、「石巻市女性人材リスト登録者数」や「『育児や家事の役割』について『夫婦同様』との回答割合」などは目標に達していない。
- 子育て世代が相談しやすい環境の整備や講座の開催、保育所の整備や保育人材の確保などにより「心とからだのトータルケア参加者数」は毎年目標を達成しているほか、「保育施設待機児童数」も目標達成に向けて順調に推移している。その一方で「放課後児童クラブ待機児童数」は待機児童数が増加傾向にある。
- 学校教育の充実を図るため、児童生徒の志や学力を高めていくための取組、スクールカウンセラーの配置による心のケアの実施により、「授業が分かったと感じている児童生徒の割合」や「学校が楽しいと感じている児童生徒の割合」などは順調に目標に向かって推移している。

重要業績評価指標(KPI)	策定時	R1実績	R3目標
新市街地整備事業完成率	29%	100%	100%
防災集団移転促進事業完成率	47.8%	100%	100%
復興公営住宅完成率	33%	100%	100%
海岸保全施設整備事業完成率	3%	34%	51%
観光交流施設の来場者数	-	1,338,733人/年	1,277,089人/年
中心市街地歩行者等通行者数	14,122人/年	15,779人/年	18,769人/年
津波防災拠点整備事業完成率	8%	100%	100%
津波避難タワー整備、津波避難ビル指定件数	12件	40件	45件

重要業績評価指標(KPI)	策定時	R1実績	R3目標
看護師、保健師、社会福祉の専門的職業の有効求人倍率(常用フルタイム)	3.67	2.22	1.50以下
創業・第二創業件数(H27年度～R3年度累計)	-	155件	170件
6次産業化事業計画認定数(H27年度～R3年度累計)	-	9件	20件
農林水産業新規就労者数(H27年度～R3年度累計)	-	39人	60人
輸出増加数量(平成26年比)	-	29.1t	50t増
観光客入込数	2,245,620人/年	4,047,045人/年	3,600,000人/年
外国人観光客宿泊者数	418人/年	2,429人/年	3,000人/年

重要業績評価指標(KPI)	策定時	R1実績	R3目標
地域包括ケア研修会延参加者数	-	1,813人/年	1,000人/年
移住コンシェルジュを活用した本市への移住人数	-	10人/年	20人/年
移住コンシェルジュへの相談件数	-	21件/年	30件/年
石巻専修大学との助成対象事業件数	9件/年	12件/年	7件/年
市立高校の生徒が本市に住み続けたいと思う割合	64.8%	50.6%	70%

重要業績評価指標(KPI)	策定時	R1実績	R3目標
石巻市女性人材リスト登録者数(R3年度末)	128人	139人	170人
「育児や家事の役割」について「夫婦同様」との回答割合(R3年度末)	35.7%	67%	70%以上
心とからだのトータルケア参加者数	-	810人/年	500人/年
保育施設待機児童数	84人	12人	0人
放課後児童クラブ待機児童数	112人	170人	0人
授業が分かったと感じている児童生徒の割合	87.1%	89.7%	90%
学校が楽しいと感じている児童生徒の割合	-	83.6%	85%

- 復興・創生期間に係る対応方針に基づき、引き続き復興まちづくりの完結に向けた取組を進めていく必要がある。

- 継続して中心市街地の活性化に取り組んでいく必要がある。

- 整備した施設の使い方の周知を図るとともに、市民一人一人の防災意識の向上を図っていく必要がある。

- 少子高齢化が進む中で医療・介護分野における人材のニーズがより高まっていくことを踏まえ、継続して取組の推進を図っていく必要がある。

- 引き続き6次産業化に係る支援や販路開拓の機会の提供などを実施し、地域産業の育成に力を入れていく必要がある。

- 観光産業の振興は交流人口の創出や地域経済の活性化などに大きく寄与するものであることを踏まえ、継続して魅力的な観光産業の振興に取り組んでいく必要がある。

- 引き続き地域包括ケアの取組を展開し、地域で助け合う体制づくりを進め、誰もが住み慣れた地域で安心して健康に暮らしていくことができる社会の実現に取り組んでいく必要がある。

- 転出超過が続く現状を克服するため、移住を促すような支援や取組を充実させていく必要がある。

- 地域資源を活かした取組や地域と関わる活動を通して地域への愛着を育み、地元定着の推進を強化していく必要がある。

- 継続して取組を推進し、男女共同参画社会の実現に向け取り組んでいく必要がある。

- 引き続き幅広い保育ニーズに対応できるよう保育人材の確保を図っていくとともに、放課後児童クラブの待機児童数の減少に向け取り組んでいく必要がある。

- 未来を担う子どもたちを育てるための教育を充実させていく必要がある。